

# 企画県土警察常任委員会資料

(平成23年7月21日)

- 1 奥日野広域農道の全線供用開始について【道路建設課】……………1ページ
- 2 岩石採取場現地検査結果について【治山砂防課】……………2ページ
- 3 「境港」の日本海側拠点港応募について【空港港湾課】……………3ページ
- 4 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について  
【道路建設課・河川課】……………5ページ

県土整備部

# 奥日野地区広域農道の全線供用開始について

平成23年7月21日

道路建設課

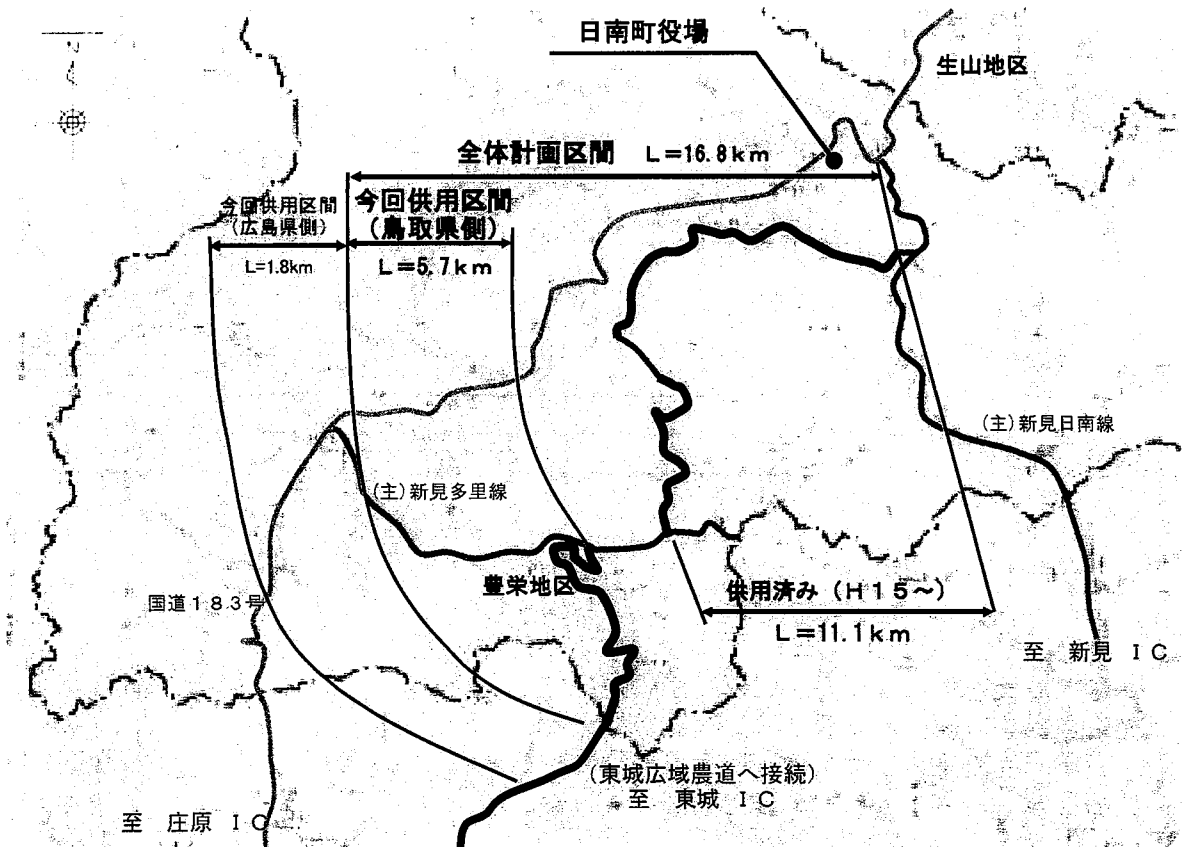
奥日野地区広域農道の16.8kmのうち、日南町豊栄から広島県の東城地区広域農道に接続するまでの5.7kmを下記のとおり供用開始することにより、奥日野地区広域農道は全線供用開始となります。

これにより、日野町及び日南町内で生産される農産物の山陽地方や県内各地への流通路が整備され、輸送経費の節減、農業所得の向上などが期待されます。

## 記

- 1 開始日時 8月3日(水)正午予定
- 2 事業概要
  - (1) 延長 16.8km(うち、今回供用区間は5.7km)
  - (2) 幅員 7.0m(車道幅員2.75m×2車線)
  - (3) 事業期間 平成元年度～平成22年度

## 【位置図】



# 岩石採取場現地検査結果について

平成23年7月21日  
治山砂防課

## 1 検査目的

岩石採取場内の安全、隣地並びに周辺への影響及び認可計画並びに指導に対する遵守状況等を現地で検査し、問題のある箇所については適正な岩石採取の指導を行い、もって岩石採取に伴う災害を防止することを目的とする。

## 2 検査箇所及び期間

- (1) 民間岩石採取場 ①現在稼働中のもの 32箇所  
②休止・廃止後2年以内のもの等 11箇所 計43箇所
- (2) 実施期間 平成23年5月12日～同年6月14日

## 3 検査結果

- (1) 現在稼働中の32箇所の採石場で、改善が必要な採石場は14箇所あり、次のとおり是正を求めた。

		(箇所)	
区 分	内 容	H 2 3	H 2 2
検査箇所数		32	34
是正措置		14	22
措置命令 (採石法による命令)	該当なし	0	0
監督命令 (採石条例による改善計画の提出命令)	○浮石の除去がされていないもの。	1	0
行政指導	○沈殿池等の管理が不十分なもの。 ○暫定部分の掘削勾配が適正でないもの。 ○採石標識の記載に誤りがあるもの。	13	22

- (2) 休止・廃止後2年以内のもの等11箇所で、改善が必要なものはなかった。

		(箇所)	
区 分	内 容	H 2 3	H 2 2
検査箇所数		11	14
是正措置		0	0
災害防止命令 (採石法による命令)	該当なし	0	0

## 4 今後の対応

監督命令を行った1箇所の採石場については、速やかに是正するよう求めているが、是正されない場合には採石法による措置命令を発令する。

また、社団法人鳥取県採石協会を通じて採石業者に対する研修を行い、安全・安心な採石業となるように意識の啓発を図っていく。

## 「境港」の日本海側拠点港応募について

平成23年7月21日  
空港港湾課  
境港管理組合

国土交通省は日本海側拠点港を選定することとし、6月3日にその募集が開始されたところ。

- 日本海側拠点港に求められる役割
- ・日本海側港湾全体の国際競争力を強化し、ひいては日本海側地域の経済発展に貢献
  - ・災害時における太平洋側港湾の代替機能の確保

「境港」については、ポテンシャルの高い次の5機能に関し日本海側拠点港に応募する。

### ①国際海上コンテナの拠点

ダイレクト航路の拡充等による輸送コスト削減・利便性の向上を図り、山陰地方を中心とした対岸諸国発着貨物を集約する「国際海上コンテナの拠点港」を目指す。

### ②国際フェリー・国際RORO船<sup>\*</sup>の拠点

国際定期貨客船航路を活用した、ウラジオストクを経由する中国東北部への物流ルートとともに、シベリア鉄道との複合一貫輸送を確立する「国際フェリー・国際RORO船の拠点港」を目指す。

〔※貨物をトラックやフォークリフトで積み卸すために、船尾や船側にゲートを有する船舶〕

### ③外航クルーズ（定点クルーズ・背後観光地クルーズ）の拠点

国際クルーズ船の定期的な寄港により背後観光地へ経済効果をもたらすとともに、観光立国の実現にも寄与する「外航クルーズの拠点港」を目指す。

### ④原木の拠点

背後企業の安定的な事業展開を支えるとともに、他地域の合板生産拠点の代替機能の役割を果たす「原木の拠点港」を目指す。

### ⑤リサイクル貨物の拠点

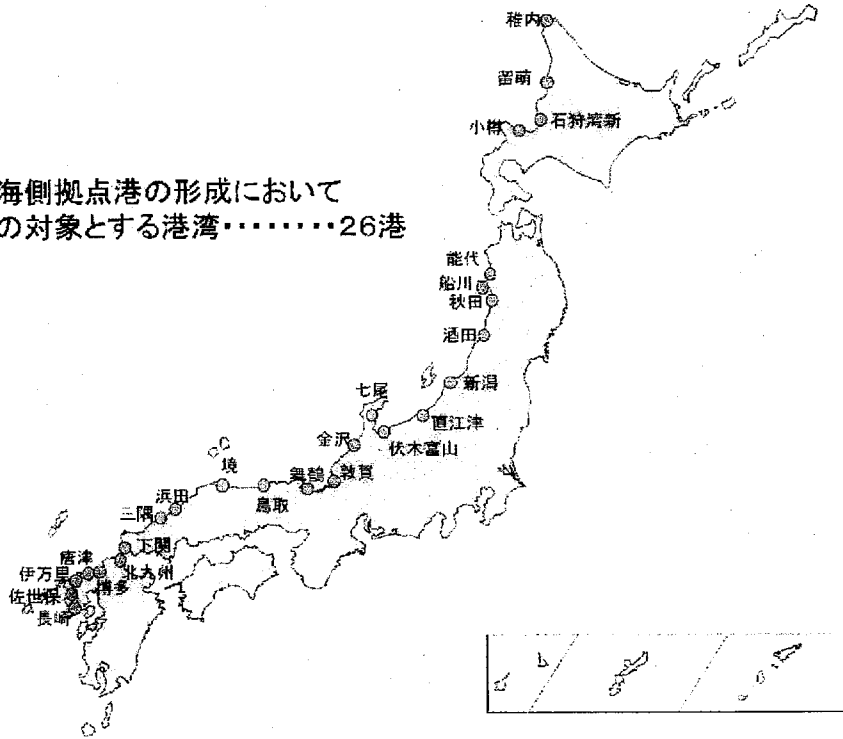
対岸も含めた環日本海における循環型社会の構築に貢献する、国内・外の「リサイクル貨物の拠点港」を目指す。

〔日本海側拠点港の公募について〕

対象港湾	日本海側に存在する国際拠点港湾及び重要港湾（26港）
募集の対象者	対象港湾の港湾管理者
選定の手順	国が日本海側拠点港の形成に向けた計画の提案を募集し、「日本海側拠点港の形成に関する検討委員会」にて、その計画の評価、選定を行う。
選定基準	「選定基準1：定量的評価に関する選定基準」を満たされていることを確認した上で「選定基準2：目標、施策の優位性評価」の評価を行う。
スケジュール	7月29日に募集締切、8月に応募者によるプレゼンテーションを実施し、秋頃に委員会としての結論を出す。

日本海側拠点港の形成において検討の対象とする港湾

○日本海側拠点港の形成において  
検討の対象とする港湾……………26港



定量的評価に関する選定基準

輸送モード ・ 貨物	2015年	2025年
国際海上 コンテナ ※国際コンテナ 戦略港湾政策 との整合性を 図ることが前提	○中・露を中心に対岸諸国との間 にダイレクト航路の就航 ○中・露を中心に対岸諸国との輸 出入コンテナ、2010年の2割 増し以上の取扱個数	○中・露を中心に対岸諸国との間 にデイリーのダイレクト航路の就 航 ○中・露を中心に対岸諸国との輸 出入コンテナ、2010年の2倍 以上の取扱個数
国際フェリー・ 国際RORO船	○対岸諸国との間に定期航路の 就航	○対岸諸国との間に週5便以上 の航路就航
定点クルーズ	○年間寄港回数25回以上	○年間寄港回数50回以上
背後観光地 クルーズ	—	○年間寄港回数12回以上
国際定期旅客	国際フェリー・国際ROROに準じる	
原木	○年間取扱貨物量30万トン以上 ○3万トン級原木運搬船が満載で入港可能	

定点クルーズ 一定のコースを定期的に周遊するクルーズの発着の拠点港  
背後観光地クルーズ 背後に魅力的な観光地を抱え、一定以上のクルーズ船の寄港回数が見込まれる拠点港

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路建設課 (中部総合事務所 (県土整備局))	国道313号(倉吉道路)改良工事 (26工区)(4号函渠工)(補助改)	倉吉市 福守町	(株)井中組 代表取締役 井中 紳二	115,710,000円 (予定価格) 127,023,750円	平成23年6月23日 ～ 平成24年2月15日	平成23年6月23日	制限付 一般競争入札 (20社)

【変更分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路建設課 (西部総合事務所 (県土整備局))	国道180号改良工事(1工区)(交付金)	米子市 吉谷 ～ 西伯郡 南部町 清水川	美保テクス(株) 取締役社長 野津 一成	(当初契約額) 124,005,000円 (第1回変更後契約額) 132,849,150円 (変更額) 〔 8,844,150円 〕	平成22年10月25日 ～ 平成23年6月16日	(当初契約年月日) 平成22年10月22日 (第1回変更契約年月日) 平成23年6月15日	
道路建設課 (日野総合事務所 (県土整備局))	国道482号下敷屋工区道路改良 工事(1号取付道路)(交付金改 良)	日野郡 江府町 下敷屋	(有)住田組 代表取締役 住田 孝昭	(当初契約額) 88,830,000円 (第1回変更後契約額) 88,830,000円 (変更額) 〔 0円 〕 (第2回変更後契約額) 100,101,750円 (変更額) 〔 11,271,750円 〕 (第3回変更後契約額) 94,346,700円 (変更額) 〔 △5,755,050円 〕	平成22年6月10日 ～ 平成23年1月31日 (変更後工期) 平成23年3月25日 (変更後工期) 平成23年6月30日 (変更後工期) 平成23年9月30日	(当初契約年月日) 平成22年6月10日 (第1回変更契約年月日) 平成23年1月31日 (第2回変更契約年月日) 平成23年3月16日 (第3回変更契約年月日) 平成23年6月27日	

【変更分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
河川課 (東柳総合事務所 県土整備局)	大路川広域河川改修工事(越流堤1工区)	鳥取市 東大路	中央建設(株) 代表取締役 西田 正人	148,050,000円 (予定価格) 160,015,800円	平成22年9月24日 ~ 平成23年3月15日	平成22年9月22日	
				(第1回変更後契約額) 154,871,850円 { (変更額) 6,821,850円	(第1回変更後工期) 平成23年6月15日	(第1回変更契約年月日) 平成23年3月15日	
				(第2回変更後契約額) 154,725,900円 { (変更額) △145,950円		(第2回変更契約年月日) 平成23年6月15日	